

地震対応マニュアル



ご家庭で見やすい所に貼っておいてください

高石市立加茂小学校

| 津波警報有無と 高石市の震度 | 地震発生時の場所別対応ガイドライン | | | 連絡方法 |
|---|--|---|--|--|
| | 学 校 | 登下校中 | 自 宅 | |
| A 大津波警報発令 あり | ○鴨公園に避難 鴨公園にて引き渡しを行います。 状況によっては 取石中学校方面に避難する場合があります。 | ○学校または家、または最寄りの安全な場所へ →高所へ避難 ※登校児童は、避難先で引き渡し下校 ※どちらに向かうかは、場所や道路の状況等で変わるので判断するポイント等を家庭で相談しておく | ○家庭で対応 →高所へ避難 ○学校の再開は報道あるいは校門の張り紙 | ○防災無線 ○TVやネット等で高石市に津波・大津波警報の報道 ○校門の張り紙 ○一斉メールが可能な状況であればメール配信を行う |
| 津波警報発令なし 高石市で 震度 4 以下 | ○授業打ち切り ○児童は学校待機 ○保護者の迎えのもと緊急時引き渡し下校 | ○学校または家、または最寄りの安全な場所へ →避難 ※どちらに向かうかは、場所や道路の状況等によって変わるので判断するポイントを家庭で相談しておく | ○自宅待機(登校前震度5弱以上の地震発生時、学校は臨時休業) ○付近の避難所等に避難 ○学校の再開は報道あるいは校門の張り紙 | ○防災無線 ○テレビ・ネットなどで震度5弱以上の報道 ○校門に張り紙 ○一斉メールが可能な状況であれば、メール配信 |
| | 高石市で 震度 5 弱 以上 | ○状況に応じて授業打ち切りの可能性あり(教育委員会と協議)この場合、引き渡し下校 ○震度や状況に応じ平常授業校区の道路等の安全を確認後、通常の下校、または教員の引率の下で状況判断しながら下校 | ○学校または家、または最寄りの安全な場所へ ○状況に応じて登校 ※どちらに向かうかは場所や道路の状況等によって変わるので判断するポイントを家庭で相談しておく | ○自宅待機 ○状況に応じて対応 |

- ★A・Bの場合は、学校からのメール等がなくても、迎えに来てください。引き渡しになります。連絡が全く取れない場合(停電や携帯電話が使えない状況)が考えられます。学校からの連絡がなくても保護者の方が迎えに来てください。右記の「緊急時の引き渡し下校について」の対応となります。
- ★余震などが続き、学校からの登校の有無やその後の予定が連絡できない状況の時は、校門に張り紙を貼り連絡を行います。
- ★登下校中に地震が発生した場合は、最寄りの安全な場所に避難することになります。学校・家・最寄りの安全な場所等どこに向かうかをご家庭で相談しておいてください。

◇緊急時の引き渡し下校について

緊急時の引き渡し下校は、子どもだけで帰宅するのは危険であると判断した場合には行います。

- (1) 原則、保護者が学校に迎えに来てください。
 - (2) どうしても保護者が迎えに来ることのできない場合には、引き渡しカードに書いてある方に迎えをおねがいします。(児童が会ったときに確実に顔のわかる方にして下さい。)
 - (3) 保護者または引き渡しカードに書いてある方が迎えに来られない状況の場合（例えば交通機関がストップしている場合等）には、児童は学校で待機させます。（学校では職員が付き添って、迎えに来られるまで待ちます）
- あおぞら児童会に参加中の児童も緊急時は、学校（学級）からの引き渡しを行います。
- 津波警報発令時および、校舎・校庭が危険であると判断された場合は、鴨公園に避難します。

地震時だけでなく、引き渡し下校を行う可能性があります。

- ・暴風警報、大雨特別警報（登校後の発令）
- ・近隣での事件
- ・感染性胃腸炎による学級閉鎖

◇登校前に休校になる場合

- ・暴風警報、暴風特別警報、大雨特別警報が午前7時時点で、「大阪府」あるいは「泉州地域」「高石市」で発令された場合
- ・震度5弱以上、津波警報、大津波警報が「高石市」に発令された場合
（状況により、震度4も休校になる可能性あり）

◇一斉コース別下校について

一斉下校は、緊急時ではあるがある程度の道路状況や安全が確保されている場合に行います。

- (1) 一斉コース別下校を行う場合は、メールにて連絡します。職員の引率のもと地域別に一斉に下校します。また、校区内の危険個所にも立ち、児童の安全を見守ります。
- (2) 帰宅した児童が家に入れない場合等は、学校までもどるよう指導します。（その後は緊急時の引き渡し下校時の対応となります）

引き渡しカードの「児童をお迎えに来られる方」の名前をメモとしてご記入ください

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

※参考資料

災害伝言ダイヤル171（安否確認や連絡などに使用）

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音・再生をする。

30秒以内の伝言を録音・再生できます。